

幻の能・復曲

鳳来寺は誰が命名したのか？
三百年前創作の「幻の能」が令和五年に再現。

もんむてんのう

文武天皇御悩数日

りしゅうせんじん

利修仙人 煙巖山より参内す

観世流能役者(重要無形文化財認定)

みかた しずか

味方玄

鳳来寺

令和5年

5月13日(土)

12時30分開場
13時開演
16時終了予定

穂の国とよはし芸術劇場
プラッツト主ホール

愛知県豊橋市西小田原町123
東海道本線
名鉄新幹線 豊橋駅南口徒歩3分

主催 NPO法人 三河三座 後援

豊橋市・新城市・豊川市・蒲郡市・田原市・各市教育局・新城市商工会・新城市観光協会・豊橋観光コンベンション協会・
砥鹿神社・新城、豊橋南ライオンズクラブ・(公財)豊橋文化振興財団/中日新聞/東愛知新聞/東目新聞「ティーズ」・やしの実FM

全席指定 S席:10,000円 A席:8,000円 B席:6,000円 2階席:3,000円

ご挨拶

NPO 三河三座は 2007（平成 19）年 4 月に設立し、これまで 16 年間活動してきた非営利なボランティア団体です。名前の「三河三座」とは、「三河地方」に残る三つの代表的な伝統芸能「歌舞伎」「文楽」「能楽」を三座と呼び、名を「三河三座」としたものです。



■吉田城薪能（たきぎのう）

これまで様々な活動を行ってきましたが代表的な活動は、十年間にわたり吉田城本丸広場で「吉田城薪能（たきぎのう）」を主催し、多い時で 2000 人を超す市民の皆様に幽玄の世界を楽しんで頂きました。活動する中で私

謡曲「鳳来寺」とは

鳳来寺は 703（大宝 3）年、文武天皇の勅願により、利修仙人が開創した真言宗 五智教団の本山です。標高 695m、表参道からは源頼朝が寄進した 1425 段の石段があり、山全体が国の名勝・天然記念物に指定されています。

謡曲は、利修仙人が勅使・藤原公宣から天皇の病気を治してほしいと頼まれ、さんざん断ったが、説得され、鳳凰に乗って参内。仙人に従って参上した薬師如来の使いである 2 人の大將が持ってきた薬壺を清涼殿と紫宸殿に納めると、天皇の病気が平癒。天皇から鳳来寺の寺名が与えられた、といった内容です。

解説書によると、上演詞章は、天台座主教仁親王（1818 - 1851 年）の筆といわれる鳳来寺蔵版本の「三州鳳来寺謡本」（石版本）を元に整理されました。伝存する「鳳来寺」のテキストは、『国書総目録』によると、曲名を「鳳来寺」「煙巖寺」「薬師」とするものの 3 種類があり、曲名「鳳来寺」に元禄 2 年版本などがあり、伝本状況から謡曲の成立時期は江戸前期と考えられる、としています。



みかた しずか

味方玄（観世流能役者）

1966 年京都生まれ。能楽師・味方健の長男。

幼少より父に手ほどきを受け、1986 年片山幽雪（人間国宝）に内弟子入門。1991 年独立。2001 年「京都市芸術新人賞」受賞。2004 年「京都府文化賞奨励賞」受賞。2011 年重要無形文化財（総合）認定。2002 年 K B S 京都テレビにて能楽入門番組「能三昧」（全 28 回）を監修、出演。2003 年新作能「待月（つきまち）」の脚本を手掛け、演出、シテを演じる。2018 年興福寺の中金堂落慶法要にて「菊慈童」を奉納。著書「能へのいざない」（淡交社）

海外公演：ドイツ、アメリカ、フランス、ブラジルなど多数。「テアトル・ノウ」主宰。社中会「青嶺会」主宰。同志社女子大学能楽部指導、NHK 文化センターなど講座講師多数。京都能楽協会理事。

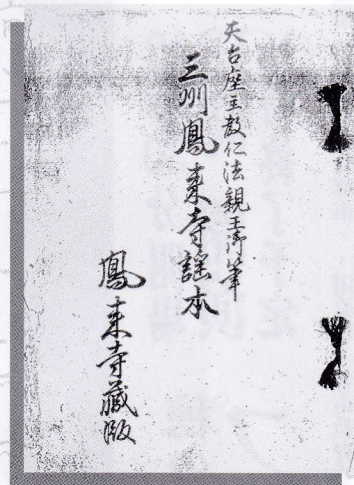
ちは、地元に残る伝統芸能を探して、それが復活できたらと思っていました。そういう中で、300 年前に作られた謡曲「鳳来寺」の存在を知りました。

謡曲とはシナリオの事で、お能の装束や面を付けた本格的な能楽ではありません。しかし、内容は地元鳳来寺山を舞台にしたもので、昔話に登場する人達「利修仙人」や「文武天皇」「草鹿砥公宣」が活躍し、親しみやすい物語でした。私達はこの謡曲を本格的なお能として復活してくれるよう京都在住の観世流能役者の味方玄さんをお願いし、コロナによる延期などを経て、この度の上演に繋がりました。この催は、300 年もの年月、眠っていた謡曲に息を吹き返らせる画期的な公演です。私達はこの公演を成功裏に終え、地元新城市などでの毎年公演につながれば、三河地方の地域観光にも寄与できるのではと考えています。つきましては公演の宣伝、チケットの購入など皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

謡曲「鳳来寺」あらすじ

文武天皇の勅使、草鹿砥公宣（くさかどきんのぶ）卿が鳳来寺に来て、利修仙人に文武天皇の病氣平癒の祈禱のために都へ上って欲しいと頼む。仙人は、かつらの露を飲み、松の葉を食している身なので、王命といえども従えない、と断る。勅使は、王土に住んでいる者だから従うべきだと言う。すると仙人は、杖の上に乗って結跏趺坐して王土ではないと言うが、勅使は、その杖の立っているところは王土だという。仙人は飛行自在の身なので虚空に住んでいると言う。勅使はさらに、日月の差すところは全て王土だという。仙人は考えを変えて、薬師如来の二将に薬壺を持たせ鳳凰に乗って都に上り、天皇の御病氣をお治した。これによって天皇より「鳳来寺」の寺号を賜った。

「鳳来寺山の文芸」による



■300 年前の謡曲の原本写し

2023 年 5 月 13 日 [土] 12:30 開場 13:00 開演 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 主ホール

◎料金[全席指定・税込] S席:10,000円 A席:8,000円 B席:6,000円 2階席:3,000円

※車椅子スペース・定員有り・要予約。(三河三座)にて取扱い。車椅子利用のお客様は、事前にご連絡ください。

■チケット発売 2023 年 1 月 20 日 (金) 10:00 ~

チケット
取扱い

◎プラットチケットセンター 窓口・電話 = 0532-39-3090 [休館日を除く 10:00-19:00]
オンライン = <http://toyohashi-at.jp> [24 時間受付・要事前登録]

お問合せ Tel・Fax 0532-73-3432 (三河三座) / 090-7438-9779 (伊藤秀子)



豊橋駅 (JR 東海道新幹線・東海道本線・名古屋鉄道)、新豊橋駅 (豊橋鉄道渚美線) 直結。豊橋駅南口から徒歩 3 分。
※駐車場はございません。公共交通機関やお近くの公共駐車場等をご利用下さい。豊橋まちか・えきから駐車場 (公共第 1・第 2)・パーク 500 をご利用の場合、料金が 30 分 150 円から 30 分 100 円に割引 (上限 4 時間) になります。